



第363号
 2025年3月1日
 編集・発行
春風地区
 コミュニティ委員会
 (春風公民館)

**みんなで楽しくサッカーを！
 チームづくりへの学びは永遠です**

はるかぜの
たからばこ
 春風自慢の人・もの・
 場所などを紹介します!

春風JFC監督 中田 明博さん(57)

スポーツクラブ21春風のサッカークラブ、春風JFCの監督・中田明博さんは、コーチ生活18年間を経て、昨年3月に2代目監督に就任しました。毎週末、子どもたちと汗を流しながら、第二の青春が始まったように生き生きとした日々を送る中田さんに話を聞きました。



さわやかな笑顔で子どもたちを包んでいます

幼い頃、中田さんは体が弱く、進級さえ危ぶまれるほどでした。しかし、高校でサッカー部に入部するとたちまち健康になり、大学の体育会から社会人までサッカーに魅了されてしまったのです。

やがて、甲子園浦風町に居を構えた中田さんは、息子が所属する春風JFCのコーチに誘われます。

「40歳の時でした。シニアチームの選手と春風JFCコーチの活動で、休日ほぼほとんど家にはいませんでした」と、傍らの奥さんに申し訳なさそうに笑い、当時を振り返っていました。

平成元(1989)年に誕生した春風JFCは現在、6年生11人、5年生6人、4年生7人、3年生6人、2年生9人、1年生4人、園児3人の計46人(うち女子3人)。発足以来、濱野信明さんが監督を務めてきましたが、35年目の昨年3月、中田さんへバトンタッチさ

れました。「身が引き締まる思いですが、新たな出発でもありません。子どもたちもコーチもみんなが仲良く楽しめるチームをつくりたいですね」と意欲に燃えています。

こだわりは「携わる限りはとことんやる!」。そのエネルギーは、コーチになつてすぐJFAC級コーチとサッカー3級審判員の資格を取得したことにも表れていました。

「時代とともに教え方も変わっていきます。自己流ではなく、理論や技術、人との接し方など、常に学び続けることが大切だと考えています」熱く語るまなざしから、真摯にサッカーと向き合う気持ちが伝わってきます。

子どもたちを教えることは楽しいですか?の質問には、



5、6年生の子どもたちと(前列右端)



闘志みなぎるプレーは子どもたちのお手本です

部員募集
 <<練習日>>
 ● 第1.2.3.5土曜 12:00~16:00
 ● 第2日曜、第4土曜 9:00~12:00
 ● 第1.4日曜 12:00~16:00
 (春風小学校グラウンド)
 ● 気軽に見学に来てね!

子どもたちと歩む中田さんの春風JFC人生は、監督になり、ますます充実しています。(笑)

上甲子園中学校 文化部活動・作品紹介

部活動といえば運動部の成績に注目が集まりがちですが、今回は上甲中にある三つの文化部にスポットを当ててみました。吹奏楽部はコンクール参加だけでなく、地域のイベントを通じて春風住民にも親しまれる存在です。英語部、美術部は文化活動発表会でのステージ発表や大作の制作を通して、学年を超えた部員同士の交友が育まれています。

わが部の紹介

吹奏楽部

昭和の時代から、座奏やマーチングの全国大会で活躍していた伝統を受け継ぎ、日々練習に励んでいます。地域のイベントにも多く参加できたことをうれしく思っています。

今後も、聴いてくださる全ての人々に「感謝と感動」を届けられるよう精いっぱいがんばります！

(令和6年度部員数 約100人)



文化活動発表会でのステージ発表では、歌やダンスを披露して盛り上がりました



英語部

わが部の紹介

普段はボードゲームや英検対策に取り組んでいます。最大のイベントは文化活動発表会での「英語劇」披露。11月の本番に向けて、夏休みからそれぞれが台詞や動きの練習を重ねていました。学年を超えて、和気あいあいと楽しく活動しています。

(令和6年度部員数 約15人)



文化活動発表会で披露した『白雪姫』。衣装も工夫を凝らしました



わが部の紹介

美術部

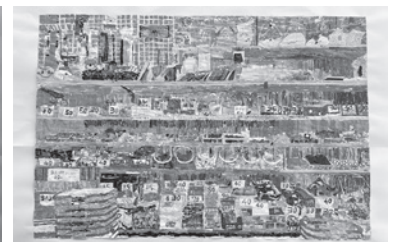
昨年は、美術部の伝統である貼り絵の大作に挑戦しました。ちらしを使って似た色を探し、細かく再現するのはとても大変でしたが、部員みんなで少しずつ協力できました。これからも、お互いのペースや考えを尊重できる温かい部を目指します。

(令和6年度部員数 約70人)

玄関ロビーに展示された切り絵作品。昨年11月に選挙投票で訪れた地域の人たちも足を止めて見入っていました



上甲子園中学校



駄菓子屋「ページ」

地域でアピール！ 告知や広告(有料)出ませんか？



介護施設や
飲食店
美容室
工務店
などの
宣伝に！



サークル仲間募集や
「こんなすてきな人
います！」など
ご紹介ください



お問い合わせは



『宮っ子』まで

春風小学校 行事紹介



自然学校・5年生(11月25日～29日)

昨年の11月末ということで、少し寒い中での体験となりました。初日は丹波篠山市で立杭焼きに挑戦。宿泊した山東自然の家での飯ごう炊飯では「思い出鍋」を作り体を温めました。各自で選択したサイクリングや工作を楽しんだ後、最後の夜はキャンプファイア。各クラスのスタントを披露し、その後はMrs. GREEN APPLEの『僕のこと』が流れ、一緒に過ごしたリーダーや仲間と涙を流す姿も見られました。



現地施設での集合の様子



「焼き板」作りに挑戦



仲間と食べる思い出鍋はサイコー！

舞台鑑賞・6年生(12月23日)



最後は全員で「ウルトラソウル！」



すてきな舞台を披露した演者、スタッフの皆さん

6年生が、劇団「刹那のバカンス」によるオリジナル舞台『期待の星～春風に乗せて～』を鑑賞しました。劇団を主宰する那波七歩さんは、令和5年にこの学年の自然学校のリーダーとして参加し、その縁で今回の公演が実現しました。生の演劇を見るのが初めてという児童も少なくない中、演者が体当たりで表現する舞台は、春から中学生になる6年生たちを元気づけるものでした。

最後は、全員立ち上がって『ultra soul』を熱唱。冬休み前に思い出に残るイベントとなりました。

図工展・テーマ「夢・輝け！」(12月11日～17日)

子どもたちの思いや夢が込められた作品が、広い体育館いっぱいに展示されました。2学期末の懇談に来校した保護者の皆さんも、次々と観賞に訪れていました。



体育館全体を使った展示に圧倒されます



個性あふれる作品が並んでいます

～ふれあいクリスマスコンサート～

恒例の「ふれあいクリスマスコンサート」が昨年12月1日、上甲子園中学校体育館で開催されました。親子連れなどが多数集まる中、幼稚園児、小・中学生が日頃の練習の成果を披露。最後は子どもたちにプレゼントも配られ、クリスマス気分を盛り上げました。

主催：春風地区社会福祉協議会
共催：春風地区青少年愛護協議会



オープニングを飾ったトランペット鼓隊



広い体育館に聴することなく歌を披露した春風幼稚園の園児たち



迫力ある琉球國祭り太鼓



恵方参り婦人会

1月9日、春風婦人会恒例の新年恵方(西南西)参りに行きました。今年行き先は国生みの淡路島にある松帆神社と伊弉諾神宮(日本最古)です。

天気にも恵まれ、昼食に新鮮な海鮮料理を食べて、参加者29人の皆さんは楽しく話したり、記念写真を撮ったり、それぞれの思いで参拝していました。

今年も皆さんとお参りができ、うれしさと感謝の気持ちで帰って来ました。

春風婦人会 藤原宮子



松帆神社にて



伊弉諾神宮の樹齢900年の「夫婦の大楠」

クリスマスリースづくり

クリスマスリースづくり講習会が昨年12月3日、春風公民館で開かれました。

玄関や部屋の壁を華やかに彩るリースは、ツリーと並んでクリスマス象徴するものの一つといえます。公民館講座でも、毎年リースづくりは好評となっています。

今回の参加者は20人。優しい先生の指導の下、和気あいあいと作業が進んでいきました。自然の緑から、自分だけのリースが出来上がっていくのは、面白くて、かつ楽しそう。家の中なら1年程度は青いままと聞き、皆さんから歓声が上がっていました。



自分だけのリースは格別です!

パステルアート教室

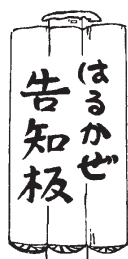
パステルアート教室が昨年11月30日、春風公民館で開かれました。以前、大人向けに開催されて好評だったことから、今回は小学3〜6年生が対象となりました。

パステルアートはまず、好きな形をくり抜いた型紙を作り、白い紙の上に乗せます。そこへ粉状にしたパステルを指やメイクブラシ、コットンで付けていきます。輪郭から始めて、徐々に濃く細かいパーツを重ねて行くことで、独特の優しい色合いの作品が出来上がりました。

参加した5年生は自然学校を終えた翌日で疲れた様子も見えましたが、最後には「楽しかった」と笑顔いっぱいでした。



かわいいパステルアートが出来上がりました



【卒業式】

☆上甲子園中学校

3月14日(金)

☆春風幼稚園

3月18日(火)

☆春風小学校

3月19日(水)

【入学式】

☆上甲子園中学校

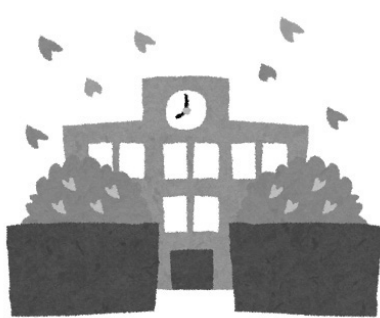
4月11日(金)

☆春風幼稚園

4月14日(月)

☆春風小学校

4月10日(木)



編集手帳

公民館に、いつもの会議室予約に行くと、窓口担当の人からうれしい話を聞きました。ロビーに掲示した春風小学校5年生の年賀状イラストについて「たくさんの方が立ち止まって見ていただいている。イラストも実にかわいい」とのうれしい報告。伝える窓口の人も笑顔で話しました。

地域の皆さんと共に少しでも行動していると、いろいろなつながりが生まれて来ることを実感します。間もなく新年度が始まります。「宮っ子」はるかぜ」の読者の皆さん、改めてよろしくお願ひします。

葬儀社 ムラオ

代表 村尾和男

地域密着で真心込めてお世話させていただきます。

ご予算は15万円より承ります。

なんなりとご相談ください。

寝台車の手配も行います。(24時間、無休)

〒663-8165 西宮市甲子園浦風町1-13

TEL & FAX 0798-36-3627

携帯 090-5152-1690